

学校教育目標

「進んで学び 心豊かで たくましい 一っ子」

皆様、こんにちは。

本校のWeb（ホーム）ページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は、明治6（1873）年12月に「西小学舎」として創立され、今年で146年目となる歴史と伝統のある学校です。学制や市制などにより幾多の校名変更をしながら、現在の館林市立第一小学校となっています。

長い歴史と伝統ある本校で学んだ子どもたちの中には、文豪「田山花袋（たやまかたい）」、天才画家「藤牧義夫（ふじまきよしお）」、日本画家「小室翠雲（こむろすいうん）」、彫刻家「藤野天光（ふじのてんこう）」、そして、日本人初の女性宇宙飛行士「向井千秋（むかいちあき）」さんなど、たくさんの傑出した人たちもいます。また、明治9年には群馬県初代県令「楫取素彦（かとりもとひこ）」が視察に訪れ記した直筆の「館林西校」の校章が、玄関で来校者を出迎えています。

本校では、学校教育目標を、「進んで学び 心豊かで たくましい 一っ子」として、児童一人一人のよさや可能性を伸ばし「生きる力」を育むための教育を推進しています。

また、家庭・地域、そして中学校と連携した、あいさつ運動や美化活動にも力を入れ、「うた」と「そうじ」と「あいさつ」を生活行動目標の合い言葉として、学校生活への構えづくりを進めています。

このほか、読み聞かせを始め、PTA活動や地域の皆様による「おやじクラブ」活動といったボランティア活動も盛んで、学校支援センターを中心に様々なボランティア活動が行われています。

皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げますとともに、これからも保護者や地域の方々に開かれた学校づくりを通して、信頼される学校づくりに努めてまいります。



駐車場の桜 (H30. 4. 1撮影)

平成31年度児童数555名（21学級）

平成31年4月1日 川島 健治